

# トラサポ通信

2025/8/1  
Vol.82



## 気になるニュース



『物流大手のSBSホールディングスは10年以内にトラック運転手の3割を外国人にする。外国人が最長5年働ける「特定技能」の制度を活用し、主にインドネシアから1800人を採用する。』というニュースがありました。ヤマト運輸、福山通運、センコーも外国人ドライバーの採用を予定しているとのこと。記憶に残っている限りではトラックドライバーはずっと人材不足が続いています。外国人ドライバーの登用は国をあげて動いてますから、この先増える傾向にあるでしょう。外国人を雇うには様々なハードルがありますが、時代の流れを読んで準備すべきなのかもしれません。



## ドライバー教育道場



出典:全ト協トラックドライバー研修テキスト

年間12項目の教育内容をほんの少しずつ掲載していきます。  
今回は**貨物の正しい積載方法**についてです。

### ★荷崩れ防止の3要素

輸送中の荷崩れを防ぐためには「貨物の積み付け」「貨物の固縛」「運転方法」の3つをうまく組み合わせて実行しなければ効果が上がりません。輸送中、貨物は常に振動や衝撃が発生していますから、積み付けをきちんとしただけでは荷崩れを防止することはできません。一方、貨物を積みつけてからロープやシートなどでどれだけしっかりと固定や固縛を行ったとしても、貨物の積み付けが悪いと、本来の効果を期待することはできません。運行中は随時荷物の状況を確認しましょう。



### 【コラム】

酷暑のなかの津波警報。

この地球は人間にとって厳しい星になってきました。ドライバーの熱中症対策は出来ていますか？ここにはしっかり投資して安心・安全な運送を心がけましょう。

### 【発行者】

〒253-0002

神奈川県茅ヶ崎市高田 4-21-51

行政書士武藤事務所

電話 080-6555-2830 FAX 0467-98-4820

メール [contact@gyouseishoshi-muto.com](mailto:contact@gyouseishoshi-muto.com)